

USB
UNIVERSAL SERIAL BUS



USB CompactFlash Reader/Writer

REX-CF03

ユーザーズマニュアル

2000年3月 第1.1版

本製品を正しく安全にお使いいただくため
ご使用前に必ず本書をよくお読みください

ラトックシステム株式会社

目 次

1. はじめに	3
1-1. ご注意	4
1-2. 安全にお使いいただくために（必ずお読みください）	5
1-3. 本製品に関するお問い合わせ	7
2. REX-CF03 について	8
2-1. 製品特徴	8
2-2. 各部の名称	9
2-3. 対応機種	10
2-4. 対応 OS（オペレーティングシステム）	10
2-5. 対応コンパクトフラッシュ	10
2-6. 制限	11
3. 導入の前に	12
3-1. パッケージ内容の確認	12
3-2. システム環境の確認	12
Windows で使用する	13
4. セットアップ	13
4-1. USB ポートの確認	14
4-2. パソコンへの取り付け	16
4-3. ドライバソフトウェアのインストール	18
5. 製品の取り扱い	24
5-1. コンパクトフラッシュの挿入	24
5-2. コンパクトフラッシュの取り外し	25

5-3. USB ケーブルの取り外し	26
6. ファイルの操作	27
6-1. ファイルの読み書き	27
6-2. コンパクトフラッシュの初期化 (フォーマット)	29
7. トラブルシューティング (Windows 編)	30
7-1. USB ポートの確認	32
7-2. 本製品の設定の確認	37
Macintosh で使用する -----	41
8. セットアップ	41
8-1. FileExchange の確認	42
8-2. iMac をご使用の場合	43
8-3. ドライバソフトウェアのインストール	43
8-4. コンピュータへの取り付け	46
9. 本製品の取り扱い	47
9-1. コンパクトフラッシュの挿入	47
9-2. コンパクトフラッシュの取り外し	48
9-3. USB ケーブルの取り外し	49
10. ファイルの操作	50
10-1. ファイルの読み書き	50
10-2. コンパクトフラッシュの初期化 (フォーマット)	51
11. トラブルシューティング (Macintosh 編)	52
一般仕様	54
REX-CF03 質問用紙	55

1. はじめに

この度は REX-CF03 USB CompactFlash Reader/Writer をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。未永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。本書は REX-CF03 の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。また、添付のセットアップディスクに入っている「README ファイル」(Windows98 用)、「はじめにお読みください」(Macintosh 用)には、本書に記載できなかった最新情報がありますので、あわせてご覧ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

USB ケーブルは、同梱されているケーブルを必ずご使用ください。それ以外のケーブルで本製品ご使用の際の VCCI classB の保証はいたしかねます。

1-1. ご注意

本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
本書の内容に関しましては、万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡願います。

運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。
本製品の保証や修理に関しましては、添付の保証書に記載しております。必ず内容をご確認のうえ、大切に保管ください。

CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、米国SanDisk社の登録商標であり、CFA(CompactFlash Association)にライセンスされています。ラトックシステムはCFAのメンバーです。

WindowsはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Apple、MacOS、PowerMac、PowerBook、MacロゴはApple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。iMac、iBookは同社の商標です。本製品および本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはTMおよびRマークは明記しておりません。製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。“REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

1-2. 安全にお使いいただくために（必ずお読みください）

本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項を必ずお読みください。

記号説明



この表示を無視して誤った取り扱いをおこなうと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをおこなうと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。



製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることは行わないでください。製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。



本製品は電子機器ですので静電気を与えないでください。ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。



高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。

本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

コンパクトフラッシュ挿入口にごみや異物が入らないようご注意ください。コンパクトフラッシュへのアクセス中は、パソコンの電源を切らないでください。また、USBケーブルの取り外しやコンパクトフラッシュの取り外しを行わないでください。

1-3. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、弊社より電話またはFAX、電子メールにて回答いたします。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましてテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14朝日なんばビル
(TEL) 06-6633-6766 (FAX) 06-6633-3553
月～金 10:00～17:00 土曜・日曜および祝日を除く
FAXでの受け付けは24時間行っております。

ホームページで最新の情報をお届けしております。
<http://www.rexpccard.co.jp>

NIFTY Serveの以下のフォーラムでも受け付けております。
PC Vendor Station E
(SPCVE)
電子会議室8番「ユーザサポート」

お問い合わせの前に本書トラブルシューティングの内容をご確認ください。

2. REX-CF03 について

2-1. 製品特徴

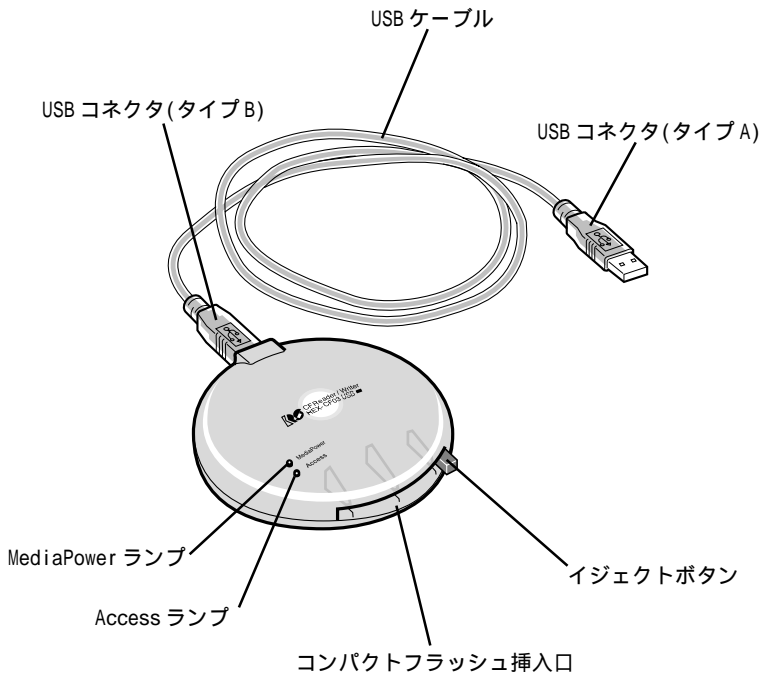
USB ポートにケーブル一本で簡単接続。外部電源不要のコンパクト設計。
CFA(CompactFlash Association)の規格に準拠したTYPE のコンパクトフラッシュに対応。

iMac、iBook、PowerMac G3/G4、PowerBook G3、PC/AT 互換機(DOS/V)、NEC PC98-NX に対応。

ホットプラグ対応。パソコンの電源を切らずに、本製品の接続や取り外しができます。

Plug & Play 対応。簡単インストール。

2-2. 各部の名称



2-3. 対応機種

本製品は、USB ポートを標準装備した以下のパソコンに対応しています。

パソコンメーカーが各 OS での動作を保証している機種に限ります。

PC/AT 互換機 (DOS/V)

NEC PC98-NX シリーズ

Apple iMac、iBook、PowerMac G3、PowerMac G4、PowerBook G3

下記の機種では、本製品を接続したままシステム終了が行えない場合があります。この場合は、USBポートから本製品を取り外した後、システムを終了を行ってください。

・PowerMac G4 シリーズ

・PowerBook 400/500(2000年2月発売モデル)

2-4. 対応 OS (オペレーティングシステム)

Windows98

MacOS8.5.1

Windows98 SecondEdition

MacOS8.6

Windows2000

MacOS9

2-5. 対応コンパクトフラッシュ

CFA(CompactFlash Association)の規格に準拠した Type のコンパクトフラッシュ。

2-6. 制限

Type のコンパクトフラッシュは使用できません。変換アダプタによる使用もできません。

CF サイズの I/O カード (モデム、LAN など) は使用できません。

PowerMac G4 シリーズ、PowerBook 400/500(2000年2月発売モデル)では、本製品を接続したままシステム終了を行えない場合があります。この場合は、USB ポートから本製品を取り外した後、システム終了を行ってください。

(2000年3月現在)

3. 導入の前に

3-1. パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されております。不足の場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。

REX-CF03 本体

USB ケーブル (1m)

ユーザズマニュアル (本書)

セットアップディスク (CD-ROM)

保証書 (1 年保証)

3-2. システム環境の確認

ご使用のパソコンが本製品の対応機種、対応OSであることをご確認ください。

参照 2-3. 対応機種 (P. 10)

参照 2-4. 対応 OS (P. 10)

Windows98 でご使用になる場合 ----- P. 13 へ

Windows98 SecondEdition でご使用になる場合 ----- P. 13 へ

Windows2000 でご使用になる場合 ----- P. 13 へ

MacOS でご使用になる場合 ----- P. 41 へ

Windows で使用する

4. セットアップ

本製品を Windows でご使用いただくには以下の作業が必要です。

1. USB ポートが使用可能になっていることの確認
2. パソコンへの取り付け
3. ドライバソフトウェアのインストール
(Windows98、Windows98 SecondEdition のみ)

次に各ステップでの手順を示します。

手順に従ってセットアップを行ってください。

4-1. USBポートの確認

本製品を使用するには、USBポートが使用可能に設定されている必要があります。次の手順でご確認ください。

ご使用のシステム環境により、表示画面が若干異なる場合があります。

1. [マイコンピュータ]から[コントロールパネル]をダブルクリックします。

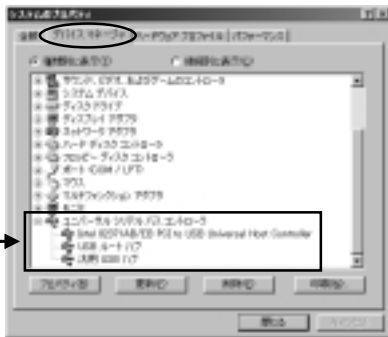


2. 次に[システム]をダブルクリックします。



3. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]の項目に[×]マークや[!]マークが表示されていないことを確認してください。

Windows2000 でご使用の場合、
[ハードウェア]タブをクリックした後、
[デバイスマネージャ(D)]をクリックします。
画面詳細はP.39をご覧ください。



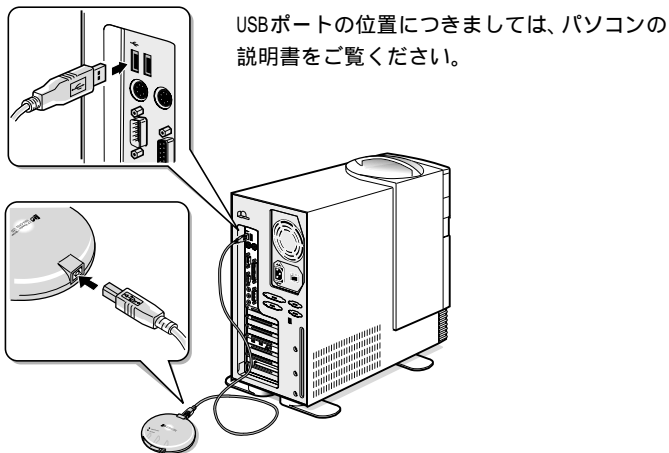
[×]マークや[!]マークが表示されている場合はP.32を参照し、USBポートを使用可能に設定してください。

[デバイスマネージャ]に[USBシリアルバスコントローラ]が表示されていない場合は、BIOSの設定でUSBポートが使用不可に設定されている可能性があります。BIOSの設定でUSBポートを“Enabled”(使用可能)に設定してください。BIOSの設定に関しては、ご使用のパソコンのマニュアルを参照し、慎重に行ってください。

4-2. パソコンへの取り付け

1. パソコンの電源を ON にして Windows を起動します。
2. 本製品とパソコンを添付の USB ケーブルで接続します。コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。

USB ケーブルは両端のコネクタ形状が異なります。下図を参照ください。



本製品を初めて接続すると、「新しいハードウェア」の検出画面が表示されます。

「新しいハードウェアの検出」画面が表示されない場合

パソコンのUSBポートの設定が使用可能になっていない場合があります。一度、本製品を取り外し、USBポートを使用可能に設定してください。

参照 7-1. USBポートの確認 (P.32)

Windows98 もしくはWindows98 SecondEdition でご使用の場合

次ページを参照し、ドライバソフトウェアのインストールを行ってください。

Windows2000 でご使用の場合

本製品を接続すると自動で認識されるため、添付のCD-ROMからインストールを行う必要はありません。

下記のような画面が表示された後、自動的にインストールが完了し元の画面に戻ります。

コンパクトフラッシュを挿入して使用することができる状態になっていますので、P.24を参照し、コンパクトフラッシュを挿入してください。



4-3. ドライバソフトウェアのインストール

ここでは、本製品を Windows98 もしくは Windows98 SecondEdition でご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。

ご使用のパソコンにより、表示画面が若干異なる場合があります。

- 1) 本製品をパソコンに接続します。
[参照] 4-2. パソコンへの取り付け (P.16)
- 2) 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されます。
[次へ>] をクリックします。



「新しいハードウェアの検出」画面が表示されない場合

パソコンの USB ポートの設定が使用可能になっていない場合があります。一度、本製品を取り外し、USB ポートを使用可能に設定してください。

[参照] 7-1. USB ポートの確認 (P.32)

- 3) 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ>]をクリックします。



- 4) 本製品に添付のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入します。「CD-ROMドライブ(C:)」を選択し、[次へ>]をクリックします。



- 5) [次へ>] をクリックします。



このとき、「ディスクの挿入」画面が表示される場合は、[OK]をクリックし、次に「ファイルのコピー元(C):」欄に F:¥ (CD-ROM ドライブが F ドライブの場合) と入力し、[OK]をクリックします。

- 6) [完了] をクリックします。



- 7) 再び「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示されますので、[次へ>]をクリックします。



- 8) 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、[次へ>]をクリックします。



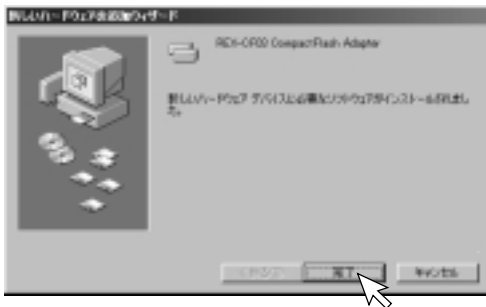
- 9) 「CD-ROM ドライブ(C:)」を選択し、[次へ>]をクリックします。



- 10) [次へ>]をクリックします。



- 11) [完了]をクリックします。

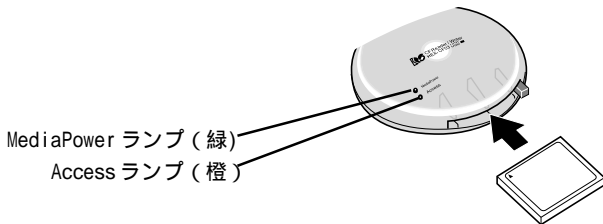


- 12) 以上でセットアップは完了です。コンパクトフラッシュを挿入して使用することができる状態になっています。次ページを参照し、コンパクトフラッシュを挿入してください。
セットアップディスクは、パソコンから取り出し、大切に保管ください。
以後は、USB ケーブルを接続するだけで本製品が使用できます。

5. 製品の取り扱い

5-1. コンパクトフラッシュの挿入

- 1) コンパクトフラッシュの向きを確認し、奥まで確実に挿入してください。コンパクトフラッシュが正しく挿入され、コンパクトフラッシュに電源が供給されると MediaPower ランプ（緑）が点灯します。



- 2) [マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]が追加されていることをご確認ください。



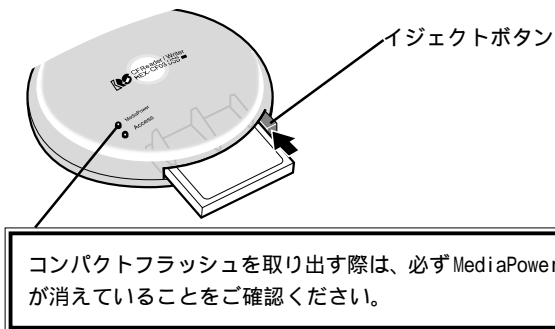
ご使用のシステム環境により、
ドライブレター（D:、E:など）
は異なります。

5-2. コンパクトフラッシュの取り外し

- 1) [マイコンピュータ]から[リムーバブルディスク]を右クリックし、[取り出し(J)]を選択してください。



- 2) MediaPower ランプ (緑) が消えていることを確認した後、イジェクトボタンを押してコンパクトフラッシュを取り出してください。



5-3. USB ケーブルの取り外し

アクセス中の取り外し禁止

MediaPower ランプ(緑)およびAccess ランプ(橙)点灯中は、本製品やコンパクトフラッシュを取り外さないでください。データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

Windows98 もしくは Windows98 SecondEdition でご使用の場合

コンパクトフラッシュを取り出した後、コネクタの部分を指でつまんでケーブルを抜きます。ケーブル部分を引っ張ると、本製品やケーブルが破損するおそれがあります。

Windows2000 でご使用の場合

コンパクトフラッシュを取り出した後、タスクバーにある「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンをダブルクリックします。

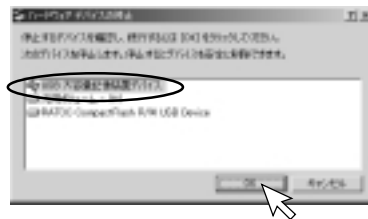


タスクバーにアイコンが表示されていない場合は、Windows2000 のヘルプやマニュアルをご覧ください。

[USB 大容量記憶装置デバイス]を選択し、[停止(S)]をクリックします。
再び[USB 大容量記憶装置デバイス]を選択し、[OK]をクリックします。

(次ページ参照)

コネクタの部分を指でつまんでケーブルを抜きます。ケーブル部分を引っ張ると、本製品やケーブルが破損するおそれがあります。



6. ファイルの操作

6-1. ファイルの読み書き

本製品にコンパクトフラッシュを挿入すると、[マイコンピュータ]に[リムーバブルディスク]が表示されます。[参照]5-1. コンパクトフラッシュの挿入(P.24)ハードディスクやフロッピーディスク内のファイルと同様に、ファイルを開いたり、コピーや削除ができます。

ご使用のシステム環境により、
ドライブレター（D:、E:など）
は異なります。



また、様々なアプリケーションソフトウェアで、本製品に割り当てられたドライブ(リムーバブルディスク)を指定することにより、コンパクトフラッシュに保存されているファイルを開くことができます。

右の画面は一例です。
アプリケーションソフト
ウェアにより画面は異な
ります。



ご使用のアプリケーションソフトが、保存されているファイル形式に対応している必要があります。

6-2. コンパクトフラッシュの初期化（フォーマット）

初期化（フォーマット）する前の確認

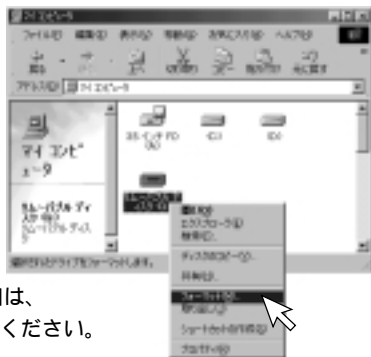
初期化（フォーマット）を行うと、データはすべて消去されます。コンパクトフラッシュに必要なデータが保存されていないことを確認の上、初期化（フォーマット）を行ってください。

デジタルカメラでご使用の場合の注意

デジタルカメラでご使用の場合、本製品で初期化（フォーマット）を行ったコンパクトフラッシュが使用できない場合があります。デジタルカメラの説明書で確認の上、初期化（フォーマット）を行ってください。

[マイコンピュータ]を開き、本製品に割り当てられている[リムーバブルディスク]アイコンを選択します。

右クリックで[フォーマット(M)...]
を選択してください。



初期化（フォーマット）に関する詳細は、Windows のヘルプやマニュアルをご覧ください。

7. トラブルシューティング(Windows 編)

現象	原因	対策
セットアップ時、本製品を接続しても「新しいハードウェアの検出」画面が表示されない。	USB コネクタが正しく接続されていない。	USB コネクタをしっかりと奥まで差し込み、確実に装着してください。(P.16)
	USB ポートが使用不可に設定されている。	デバイスマネージャでUSB ポートの設定を変更してください。(P.32)
	BIOS の設定で USB ポートが使用不可に設定されている。	BIOS の設定で USB ポートを “Enabled” にしてください。 BIOS の設定に関しては、ご使用のパソコンのマニュアルを参照し、慎重に行ってください。
マイコンピュータに[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない。	USB コネクタが正しく接続されていない。	USB コネクタをしっかりと奥まで差し込み、確実に装着してください。(P.16)
	ドライバソフトウェアが正しくインストールされていない。	ドライバソフトウェアを正しくインストールしてください。(P.18)
	本製品が使用不可に設定されている。	デバイスマネージャで本製品の設定を変更してください。(P.37)
	USB ポートが使用不可に設定されている。	デバイスマネージャで USB ポートの設定を変更してください。(P.32)
	BIOS の設定で USB ポートが使用不可に設定されている。	BIOS の設定で USB ポートを “Enabled” にしてください。 BIOS の設定に関しては、ご使用のパソコンのマニュアルを参照し、慎重に行ってください。
MediaPower ランプ (緑) が点灯しない。 デバイスマネージャに [!] や [X] マークが表示される。	コンパクトフラッシュが正しく挿入されていない。	コンパクトフラッシュの向き(表裏・挿入方向)を確認し、奥まで確実に挿入してください。(P.24)
	USB コネクタが正しく接続されていない。	USB コネクタをしっかりと奥まで差し込み、確実に装着してください。(P.16)
	ドライバソフトウェアが正しくインストールされていない。	ドライバソフトウェアを正しくインストールしてください。(P.18)

(次ページへ続く)

現象	原因	対策
	本製品が使用不可に設定されている。	デバイスマネージャで本製品の設定を変更してください。(P.37)
	USB ポートが使用不可に設定されている。	デバイスマネージャでUSB ポートの設定を変更してください。(P.32)
	BIOS の設定で USB ポートが使用不可に設定されている。	BIOS の設定で USB ポートを " Enabled " にしてください。 BIOS の設定に関しては、ご使用のパソコンのマニュアルを参照し、慎重に行ってください。
[リムーバブルディスク]をダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません。」と表示される。 コンパクトフラッシュに書き込みができない。	コンパクトフラッシュが正しく挿入されていない。	コンパクトフラッシュの向き(表裏・挿入方向)を確認し、奥まで確実に挿入してください。(P.24)
	コンパクトフラッシュへのアクセス中にコンパクトフラッシュやUSBケーブルを取り外した。もしくは取り外し作業を正しく行わなかった。	一度 USB ケーブルをパソコンから取り外してパソコン本体を再起動した後、USB ケーブルを接続してください。(P.25、26)
	コンパクトフラッシュがフォーマットされていない。	コンパクトフラッシュをフォーマットしてください。(P.29)
	コンパクトフラッシュの空き容量を超えたデータを書き込みもうとしている。	コンパクトフラッシュの空き容量を確認し、十分な空き容量を確保してください。
パソコンがハングアップする。	コンパクトフラッシュへのアクセス中にコンパクトフラッシュやUSBケーブルを取り外した。もしくは正しく取り外し作業を行わなかった。	一度 USB ケーブルをパソコンから取り外してパソコン本体を再起動した後、USB ケーブルを接続してください。(P.25、26)

上記対策を行っても現象が回避できない場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

7-1. USBポートの確認

本製品を使用するには、USBポートが使用可能に設定されている必要があります。以下の手順でご確認ください。

1. [マイコンピュータ]から[コントロールパネル]をダブルクリックします。



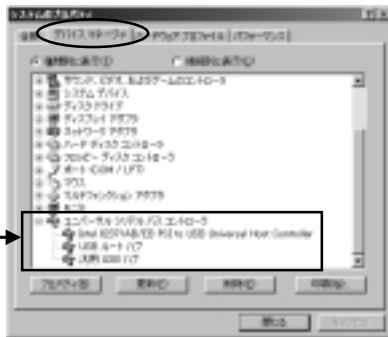
次に[システム]をダブルクリックします。



2. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]の項目に[×]マークや[!]マークが表示されていないことを確認してください。

[×]マークや[!]マークが表示されている場合は、その項目をダブルクリックし、次ページの方法でUSBポートを使用可能に設定してください。
パソコンにより、表示されている名称が異なる場合があります。

Windows2000 でご使用の場合、
[ハードウェア]タブをクリックした後、
[デバイスマネージャ(D)]をクリックします。
画面詳細はP.39をご覧ください。



[デバイスマネージャ]に[USBシリアルバスコントローラ]が表示されていない場合は、BIOSの設定でUSBポートが使用不可に設定されている可能性があります。BIOSの設定でUSBポートを“Enabled”(使用可能)に設定してください。BIOSの設定に関しては、ご使用のパソコンのマニュアルを参照し、慎重に行ってください。

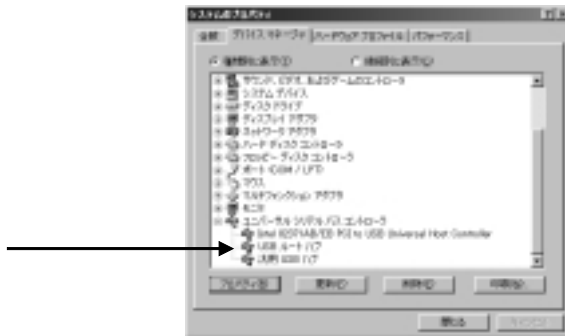
3. [×]マークや[!]マークが表示されているUSBコントローラをダブルクリックし、[デバイスを可能にする(N)]をクリックします。



4. 「このハードウェアプロファイルで使用不可にする(D)」のチェックが外れていることを確認し、[OK]をクリックします。



5. [USB ルートハブ]に[×]マークや[!]マークが表示されている場合は、[USB ルートハブ]をダブルクリックします。



6. [デバイスを使用可能にする(N)]をクリックします。



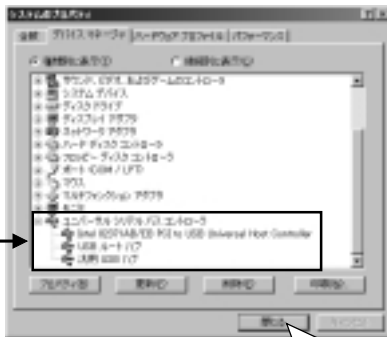
7. 「このハードウェアプロファイルで使用不可にする(D)」のチェックが外れていることを確認し、[OK]をクリックします。

[汎用 USB ハブ]に[×]マークや[!]マークが表示されている場合も同様に設定します。

パソコンにより[汎用 USB ハブ]がないものがあります。



8. [×]や[!]マークが表示されていないことを確認し、[閉じる]をクリックしてください。USBポートが使用可能な状態になっています。



7-2. 本製品の設定の確認

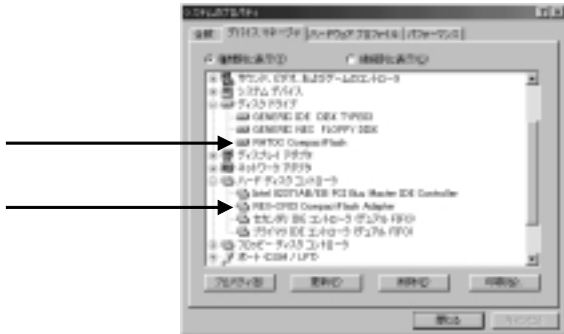
1. [マイコンピュータ]から[コントロールパネル]をダブルクリックし、次に[システム]をダブルクリックします。

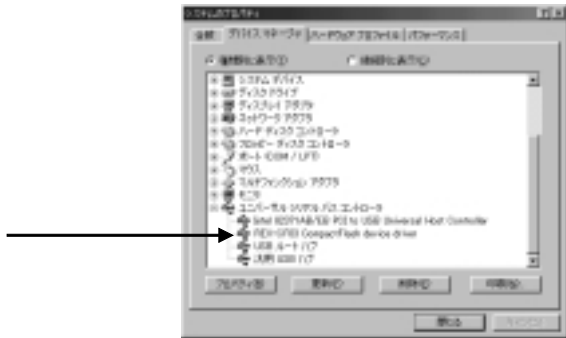


2. [デバイスマネージャ]タブをクリックし、本製品の項目に[×]や[!]マークが表示されていないか確認してください。(次ページ参照)

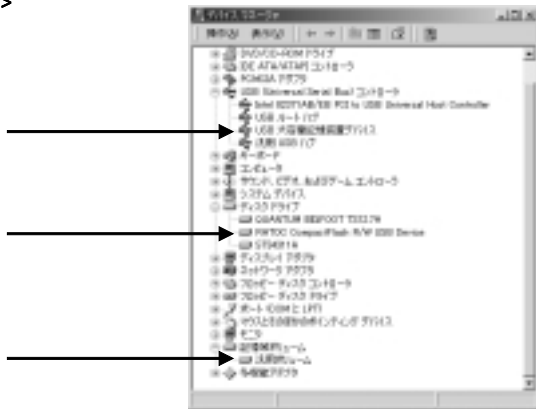
Windows2000でご使用の場合は、[ハードウェア]タブをクリックした後、[デバイスマネージャ(D)]をクリックします。

<Windows98 もしくはWindows98 SecondEdition の場合>





<Windows2000 の場合>



3. [X]マーク[!]マークが表示されている項目をダブルクリックします。
[デバイスを使用可能にする(N)]をクリックします。

[ディスクドライブ]の下にある項目は右記画面が表示されません。



4. このハードウェアプロファイルで使用不可にする(D)のチェックが外れていることを確認し、[OK]をクリックします。



Macintosh で使用する

8. セットアップ

本製品を Macintosh でご使用いただくには以下の作業が必要です。

1. [File Exchange]がインストールされていることの確認
2. iMac をご使用の場合は、「iMac アップデート 1.1」のインストール
3. ドライバソフトウェアのインストール
4. コンピュータの再起動
5. コンピュータへの取り付け

次に各ステップでの手順を示します。

手順に従ってセットアップを行ってください。

8-1. FileExchange の確認

MS-DOS/Windows フォーマットのコンパクトフラッシュを使用するには、MacOSに付属の[File Exchange]が必要です。

[アップル]メニューから[コントロールパネル]を選択し、[File Exchange]がインストールされているかご確認ください。



[File Exchange]のインストール方法、設定方法については、MacOSのヘルプをご覧ください。

8-2. iMac をご使用の場合

iMac をご使用の場合は、「iMac アップデート 1.1」をインストールする必要があります。

「iMac アップデート 1.1」はアップルコンピュータ社から提供されており、これによって、起動時に USB 装置を識別するための iMac の性能の改良、複数の USB 装置が接続されている場合の起動時間の向上などの改良が行われます。インストール方法、その他詳細はアップルコンピュータ社のホームページ (<http://www.apple.co.jp>) をご覧ください。

iMac 以外のコンピュータをご使用の場合は、必要ありません。

8-3. ドライバソフトウェアのインストール

ここでは、本製品を MacOS でご使用いただくためのドライバソフトウェアのインストール方法を示します。下記の手順でインストールしてください。

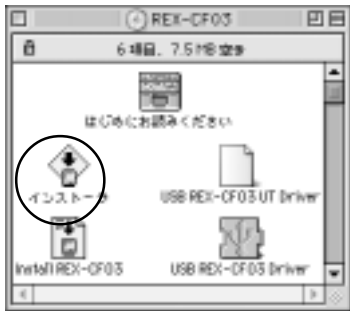
ご使用のシステム環境により、表示画面が若干異なる場合があります。

本製品をコンピュータに接続する前に、ドライバソフトウェアのインストールを行ってください。

- 1) コンピュータを起動し、添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。起動中のアプリケーションがある場合はすべて終了させてください。
- 2) デスクトップに CD-ROM アイコンが表示されますので、ダブルクリックしてください。



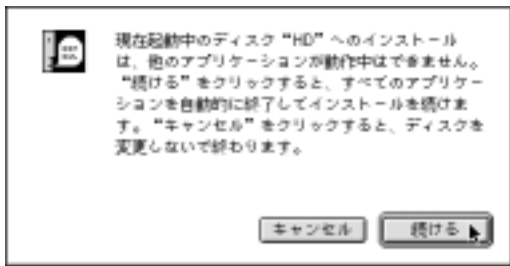
- 3) 以下の画面が表示されますので、[インストーラ]をダブルクリックします。



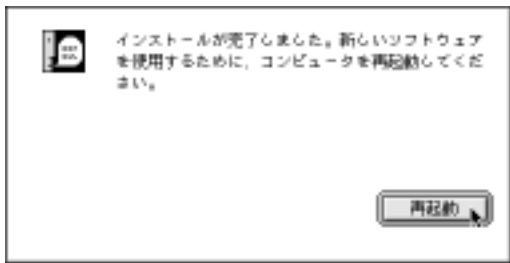
- 4) [簡易インストール]が選択されていることを確認し、[インストール]をクリックします。



- 5) 下記画面が表示された場合は、起動中のアプリケーションをすべて終了させ、[続ける]をクリックします。



- 6) [再起動]をクリックし、コンピュータを再起動します。



以上でドライバソフトウェアのインストールは完了です。
次ページを参照し、本製品をコンピュータに取り付けてください。

8-4. コンピュータへの取り付け

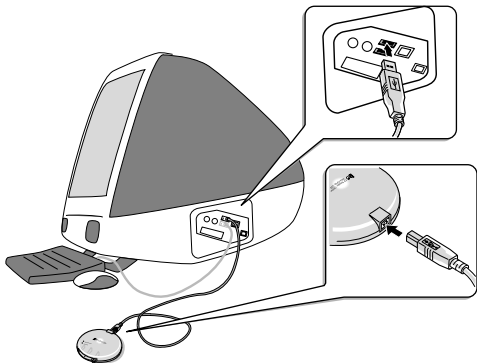
ドライバソフトウェアをインストールし、コンピュータを再起動させた後、本製品とコンピュータを添付のUSBケーブルで接続します。コネクタはしっかりと奥まで挿し込み、確実に接続してください。

USB ケーブルは両端のコネクタ形状が異なります。下図を参照ください。

USB ポートの位置につきましては、コンピュータの説明書をご覧ください。

本製品をコンピュータに取り付ける前にドライバソフトウェアのインストールを行ってください。

参照 8-3. ドライバソフトウェアのインストール (P.43)



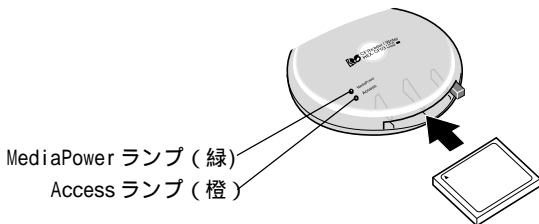
以上でセットアップは完了です。

コンパクトフラッシュを挿入して使用することができる状態になっています。セットアップディスクは、コンピュータから取り出し、大切に保管ください。以後は、USB ケーブルを接続するだけで本製品が使用できます。

9. 本製品の取り扱い

9-1. コンパクトフラッシュの挿入

- 1) コンパクトフラッシュの向きを確認し、奥まで確実に挿入してください。コンパクトフラッシュが正しく挿入され、コンパクトフラッシュに電源が供給されると MediaPower ランプ (緑) が点灯します。

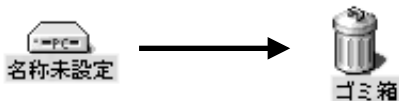


- 2) デスクトップ上に「ハードディスクアイコン」が表示されます。

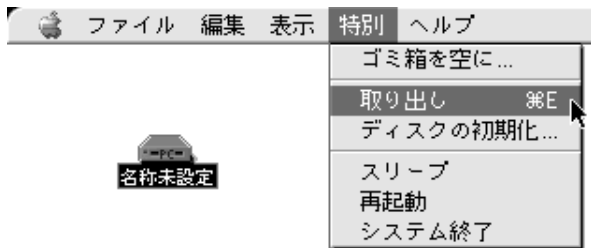


9-2. コンパクトフラッシュの取り外し

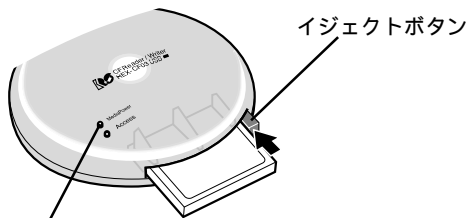
1. コンパクトフラッシュを取り出す前に、必ず「ハードディスクアイコン(コンパクトフラッシュのアイコン)」を[ゴミ箱]にドラッグします。



もしくは「ハードディスクアイコン」を選択し、[特別]メニューから[取り出し]を選択します。



2. MediaPower ランプ (緑) が消えていることを確認した後、イジェクトボタンを押してコンパクトフラッシュを取り出してください。



コンパクトフラッシュを取り出す際は、必ず MediaPower ランプ (緑) が消えていることをご確認ください。

9-3. USB ケーブルの取り外し

アクセス中の取り外し禁止

MediaPower ランプ (緑) および Access ランプ (橙) 点灯中は、USB ケーブルやコンパクトフラッシュを取り外さないでください。データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

コンパクトフラッシュを取り出した後、コネクタの部分を指でつまんでケーブルを抜きます。ケーブル本体を引っ張ると、本製品やケーブルが破損するおそれがあります。

10. ファイルの操作

10-1. ファイルの読み書き

本製品にコンパクトフラッシュを挿入すると、デスクトップ上に「ハードディスクアイコン」が表示されます。(参照)9-1. コンパクトフラッシュの挿入(P.47)ハードディスクやフロッピーディスク内のファイルと同様に、ファイルを開いたり、コピーや削除ができます。



また、様々なアプリケーションソフトウェアで、本製品に割り当てられたドライブを指定することにより、コンパクトフラッシュに保存されているファイルを開くことができます。



右の画面は一例です。
アプリケーションソフト
ウェアにより画面は異な
ります。

ご使用のアプリケーションソフトが、保存されているファイル形式に対応している必要があります。

10-2. コンパクトフラッシュの初期化（フォーマット）

初期化（フォーマット）する前の確認

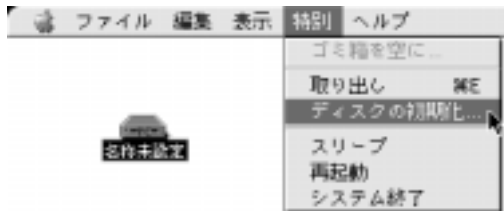
初期化（フォーマット）を行うと、データはすべて消去されます。コンパクトフラッシュに必要なデータが保存されていないことを確認の上、初期化（フォーマット）を行ってください。

デジタルカメラでご使用の場合の注意

デジタルカメラでご使用の場合、本製品で初期化（フォーマット）を行ったコンパクトフラッシュが使用できない場合があります。デジタルカメラの説明書で確認の上、初期化（フォーマット）を行ってください。

デスクトップ上の本製品が割り当てられている「ハードディスクアイコン」を選択します。

[特別]メニューから[ディスクの初期化...]を選択します。



初期化（フォーマット）に関する詳細は、MacOS のヘルプをご覧ください。

11. トラブルシューティング (Macintosh 編)

現象	原因	対策
デスクトップ上に「ハードディスクアイコン」が表示されない。 MediaPower ランプ(緑)が点灯しない。	コンパクトフラッシュが正しく挿入されていない。	コンパクトフラッシュの向き(表裏・挿入方向)を確認し、奥まで確実に挿入してください。(P.47)
	USB コネクタが正しく接続されていない。	USBコネクタをしっかりと奥まで差し込み、確実に装着してください。(P.46)
	ドライバソフトウェアが正しくインストールされていない。	ドライバソフトウェアを正しくインストールしてください。(P.43)
	[File Exchange]がインストールされていない。	DOS/Windowsフォーマットのコンパクトフラッシュを使用する場合、[File Exchange]が必要です。 [File Exchange]をインストールしてください。(P.42)
コンパクトフラッシュに書き込みができない。	コンパクトフラッシュへのアクセス中にコンパクトフラッシュやUSBケーブルを取り外した。もしくは正しく取り外し作業を行わなかった。	一度USBケーブルをパソコンから取り外してパソコン本体を再起動した後、USBケーブルを接続してください。 (P.48、P.49)
	コンパクトフラッシュがフォーマットされていない。	コンパクトフラッシュをフォーマットしてください。(P.51)
	コンパクトフラッシュの空き容量を超えたデータを書き込もうとしている。	コンパクトフラッシュの空き容量を確認し、十分な空き容量を確保してください。
コンピュータがハングアップする。 「ハードディスクアイコン」が消える。	コンパクトフラッシュへのアクセス中にコンパクトフラッシュやUSBケーブルを取り外した。もしくは正しく取り外し作業を行わなかった。	一度USBケーブルをパソコンから取り外してパソコン本体を再起動した後、USBケーブルを接続してください。 (P.48、P.49)

上記対策を行っても現象が回避できない場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

一般仕様

型番	REX-CF03
名称	USB CompactFlash Reader/Writer
接続インターフェイス	USB (Universal Serial Bus)
スロット	Type × 1
外形寸法	98mm (W) × 26.5mm (H)
ケーブル長	100cm
重量	約 83 g
電源電圧	+ 5V
消費電流	100mA (MAX)
動作環境	温度 0 ~ 55 、湿度 20 ~ 80% (ただし結露しないこと)

REX-CF03 質問用紙

(お手数ですが拡大コピーの上ご記入ください)

会社名・学校名			
所属・部署			
氏名			
住所 [〒]			
T E L		F A X	
電子メール			
製品型番	REX-CF03	シリアル番号	
購入店名		購入年月日	
パソコン機種名	メーカー名：	型番：	
使用 O S	Windows()	MacOS()	
使用コパ ^レ 外フラッシュ	メーカー名：	型番：	
ご質問内容			
添付資料	Windows98 デバイスマネージャのシステム概要 その他)		

デバイスマネージャのシステム概要の印刷方法

- (1) [コントロールパネル]の[システム]をダブルクリックします。
- (2) [システムのプロパティ]の[デバイスマネージャ]から[印刷]ボタンをクリックします。
- (3) レポートの種類で[システムの概要]を選択し、[OK]をクリックします。



Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>